

プレコンセプションケア日米合同カンファレンス ～広めよう プレコンセプションケア！～

2020年12月12日（土）10:00-12:00

総合司会：村上幸司（国立成育医療研究センター 企画戦略局広報企画室）

【開会の辞】

慶應義塾大学環境情報学部 教授 中澤 仁

【第一部 米国と日本のプレコンセプションケアについて】

座長 佐藤雄一（産科婦人科館出張 佐藤病院 院長）

講演（すべて事前録画放映 英訳・和訳テロップ付き）

UNC SCHOOL OF SOCIAL WORK
Jordan Institute for Families



(1) 基調講演 米国におけるプレコンセプションケア

ノースカロライナ大学 教授 Sarah Verbiest

(2) 日本におけるプレコンセプションケア

秋田大学大学院医学系研究科衛生学・公衆衛生学講座 准教授 前田恵理

(3) 職域におけるプレコンセプションケア

東京大学医学部附属病院女性診療科・産科/女性外科 准教授 甲賀かをり

(4) 助産師の立場でのプレコンセプションケア

聖路加国際大学国際看護学部 教授 大田えりか

(5) ヘルスリテラシーと情報社会

慶應義塾大学環境情報学部 教授 中澤 仁

【第二部 女性と将来の子どもの健康のためにやるべきこと】

討論 「プレコンセプションケアを推進するために」（同時通訳）

ファシリテーター：

国立成育医療研究センター

周産期・母性診療センター母性内科 医師 三戸麻子

企画戦略局広報企画室 村上幸司

プレコンセプションケア日米合同ワーキンググループ発足

ノースカロライナ大学 教授 Sarah Verbiest

国立成育医療研究センター

周産期・母性診療センター 診療部長 荒田尚子

【ご挨拶】

厚生労働省子ども家庭局母子保健課 課長補佐 市川佳世子

【閉会の辞】

聖路加国際大学国際看護学部 教授 大田えりか

開催形式	オンラインによるカンファレンス 慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール（東京都港区三田2丁目15-45）より配信予定
対象者	助産師・看護師・医師・管理栄養士・その他の医療者・保健行政従事者・健康教育関係者・健康経営関係者・ヘルスケア産業関係者・マスコミ関連・その他一般
定員	200名様
会費	無料
共催	第一部 国立成育医療研究センタープレコンセプションケアセンター/慶應義塾大学SFC研究所 健康情報コンソーシアム/ 聖路加国際大学国際看護学部 第二部 令和2年度厚生労働科学研究費補助金（健やか次世代育成総合研究事業） 『生涯を通じた健康の実現に向けた「人生最初の1000日」のための、妊娠前から出産後の女性に対する栄養・健康に関する知識の普及と行動変容のための研究』班（研究代表者 荒田尚子）
問い合わせ	国立医療研究センター メールアドレス：koho@ncchd.go.jp